

ガス事故を防ぐための注意事項 ～ガスをご利用の皆様へ～

ガスによる死亡事故の大半は、ガス機器から発生した排気に含まれている一酸化炭素によるものです。一酸化炭素は毒性が強く、**わずかな量でも死に至ることがありますが**、日ごろからの注意により、事故を防ぐこともできます。

●ガス機器をご使用の際は、「換気扇をまわす」「窓を開ける」など、換気に気をつけましょう。

ガスが燃えるには、外からの空気が必要です。

換気をしない場合、一酸化炭素中毒により死に至る可能性があります。

換気不足により、最近10年間で、死亡事故を含む64件の事故が発生しています。

●煙突（排気筒）のついたガス機器をご使用の場合、煙突が外れることにより、死亡事故に至る可能性があります。

一酸化炭素を含んだ排気が漏れて、中毒により死に至る可能性があります。

煙突の外れなどにより、最近10年間で、死亡事故を含む26件の事故が発生しています。

煙突が外れていないかなど、日ごろからご自身で確認しましょう。

- ・外れていないか
- ・穴が空いていないか
- ・グラグラ動かないか
- ・鳥の巣や落ち葉などで詰まっていないか
- ・強風や大雪の後で、外れ、壊れないか

●屋外設置式のガス機器であれば、一酸化炭素中毒による死亡事故を予防することができます。

屋外設置式のガス機器や安全機能（不完全燃焼防止機能）が付いているガス機器であれば、一酸化炭素中毒による死亡事故を予防することができますので、取り換えをおすすめします。

詳しくは、メーカーまたはご利用のガス会社・LPガス販売店までお問い合わせください。また、ガス警報器を設置すると事故防止により効果的です。

経済産業省原子力安全・保安院

<http://www.meti.go.jp/>

新春たこあげ大会参加者募集のお知らせ

●日時 平成19年1月28日(日)

午前10時30分～午後1時30分

※雨天などの場合は、平成19年2月4日(日)に延期

●会場 市総合運動公園（多目的広場）

●参加資格 どなたでも参加自由（「たこ」は自作・市販は問いませんが、審査の対象となるのは、自作の「たこ」だけです。）

☆参加者全員に参加賞をプレゼント！☆

各部門でたくさんの賞を用意しています。各賞の対象は自作「たこ」のみです。

また、当日会場では、豚汁の無料サービスおよび「日本の^{たこ}の会」のみなさんによる「たこあげデモンストラーション」が行われます。特に今年は合併後初めての大会でもありますので、多くの方々の参加をお待ちしています。



◆問い合わせ先

市谷和原庁舎商工観光課

☎ 58-2111（内線8141、8142）